娑顔 団結 思いやり~人间力を大切にした学年へ~

SHINRYOKU

~伸 绿 瀬 伸 カ~ 明石市立朝霧中学校

第2学年 学年通信

平成30年6月22日

第16号

発表者のみなさん、評議員、ありがとう! ~発表会終わる~



長かったトライやるウィークの取り組みもほぼ終わりました。先日は、評議員・発表者のみんなのおかげでとてもよい発表会を終えることができましたね。自分の事業所でのことはわかるけど、友だちがどんなことをしていたのか、今までわかっていなかったけれど、発表者がしっかりと伝えてくれました。他の人が冊子の原稿を作っている時間を、発表準備に当てて、緑学年の代表として取り組んでくれました。ありがとう。

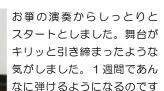
また、1組さん、2組さんは会場準備を積極的にしてくれました。先生はこういうのがとても嬉しいのです。裏方の仕事だけれど、みんなのために体を動かして頑張ってくれましたよ。ありがとう。

そして、そんなみんなの頑張りは、保護者の方や1年生にも伝わっていました。あの後、校長先生が「とてもよい発表会でしたね。」とほめて下さいました。嬉しいですね。また、1年生のいろんな先生方も声をかけて下さいました。作っている人だけでなく、見ている人も、みんなが嬉しい気持ちになる、見てよかったと思える会を作れるって素晴らしい!

先生は伸緑たちを誇らしく思いました。これからも、「遠い自分の未来」を前に、毎日ー つ一つを大切に積み上げられる伸緑たちでいて下さいね。



実演でも盛り上がりましたね!





評議代表吉村さんが締めくくりをしてくれました また、司会をはじめ、舞台の進行は評議員中心に 行ってくれていましたね!ありがとう!

私たち48回生は、1年生のCAから、職業調べをして進路学習を進めてきました。その中で様々な職業の特徴などを知ることができました。

2年生になり、お世話になる事業所が決まり、少しずつ「職業を体験する」という自覚が持てるようになりました。

日常生活では「当たり前のことを当たり前にできるようにしよう。」「気づき、考え、行動できるようにしよう。」とチャイム席アウトO、風紀アウトOを特に意識して生活をしてきました。その中でトライやるウィークの学年スローガンを「凡事徹底で学び、考え、行動する~人間力を磨く伸緑へ~」とし、目標達成に向けて取り組んできました。

マナー講習会では講師の先生に、正しい礼の仕方、マナーなどについて教えて頂き、初めて知ることが多く、大いに役立つ体験になりました。事前訪問では教えて頂いたことを実践できるように班長を中心に頑張りました。そして、事業所別学習会を通して当日に向けて準備を進めてきました。

活動初日はなかなか仕事に慣れず、自分から進んで行動することができませんでしたが、2日目からは事業所の方の支えもあり、積極的に活動することができ、充実した5日間を過ごすことができました。

しかし、全てが成功というわけではありませんでした。事前訪問ではほぼすべての事業所ができていた活動報告の電話を忘れる人がいたり、油断した行動から事業所の方に注意を受けたりすることもありました。自分たちの甘さを実感しました。

5日間の活動を通して、私たちが仕事について知ったことはほんのわずかで、その他に目に見えない作業がたくさんあることがわかりました。挨拶や笑顔、チームワーク、人の立場に立って考えること、プロとして自覚と責任をもって仕事をすることなど、事業所の方は当たり前にこなされていることを身近で学ぶことができました。

活動を通して、最後まで粘り強く、私たちが充実した活動ができるようにサポートしてくださった事業所の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

活動を終えて、今まで感じることができなかった大人の仕事の大変さ、私たちが支えられていることを初めてきちんと考えることができた気がします。

この体験で学んだことをいかして、私たち伸緑学年はこれからも周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに、全力で何事にも挑戦し、成長していきたいと思います。大人への一歩を踏み出したこの経験をしっかりと活かし、これからももっともっと伸びる緑学年として頑張っていきたいと思います。

1年生のみなさん、来年の活動をより充実したものにするためには日常生活がとても大事です。毎日 の生活を大切に、取り組んでいきましょう。

最後になりましたが、お忙しい中、今日は私たちの発表会に来て下さったみなさま、ありがとうございました。

評議会代表

全校集会で、生徒会行事の取り組みの成果が発表されました。

これからもクラスで協力して頑張りましょう。

大縄大会 1位 5組

美化コンクール 1位 1組、4組、5組

